



会からのお知らせ

○ 納涼バーベキュー大会

恒例の納涼バーベキュー会を今年も当間昭治さん（久米川町）ご家族の好意により当間家の庭で下記のとおり行います。



ご家族の方もお誘いしてご参加ください。

日時：7月26日（土） 16：00～19：00

小雨決行

場所：当間昭治宅、中庭

久米川町3-14-4

TEL：042-391-6023

会費：男性：2000円

女性・子供（中学生以下）1000円

○ 定例役員会

日時：H15年8月2日（土）14：00～

場所：市民センター別館第6会議室

なお、一般会員の方も時間の都合のつく方は気楽にご参加ください。

○ 会 員 情 報

☆大野 恵子さん（S46文）

長女の深雪さんが華燭の典を挙げられました、心からお祝い申し上げます。会から祝電を送らせて頂きました。



☆一色 泰久さん（S44文）

荻窪駅西口 ギャラリー歳時季 で個展「四季の歩み」を開催されます。

日時：7月2日～7月31日（第1・第3日曜休み）

10：00～22：00（日・祝 12:00～19:00）

場所：杉並区荻窪5-18-9

TEL 03-3391-9908

JR、地下鉄荻窪駅西口南側徒歩1分



事務局便り

○ 会報第7号発行準備開始

毎年2月初めに発行してきました「東村山稲門会会報」(年報)を今年度からは総会の開催時期に合わせて発行することになりました。

6月18日(水)編集担当幹事の山下邦康さん(S36教育)、田口政澄さん(S36理工)、岡田一郎さん(S40商)による第1回の編集会議が持たれました。7月12日の(土)の役員会で大要が決められます。寄稿依頼がありましたらよろしくご協力のほどお願い申し上げます。

○ 青春バー・西北の杜 銀座に開店

- ・ひとりビジネスの情報発信基地として異業種交流サロン
- ・自由気ままに独りでゆっくりとできる隠れ部屋
- ・青春に浸りこれからの夢を友人と想いっきり語る地下盛場
- ・料金は銀座バー平均12500円の半額を努力目標として時代に応えます

場 所 銀座7丁目6-19 ソワレ・ド・弥生ビルB1 (外階段下る)
並木通り(資生堂本社前)

電 話 03-3289-5115 080-1077-2887

営業時間 19:00~3:00 日・祝休み

キャプテン統括・佐藤良彦

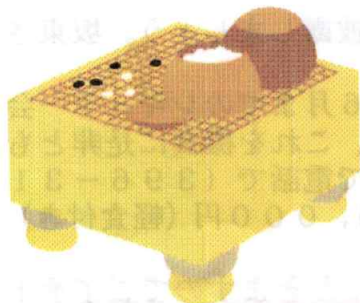
上記の開店案内(6月24日)が事務局へ届きました。校友がやっている気軽にいけるお店のようですから、銀座で飲むなら訪ねてみてはいかが?

俳 壇

空青く万緑深き湯に入りぬ 丸本北窓
花ざくろ兼題のせみまだ鳴かず 菊田一平
白南風や歩いて長きあづま橋 柴田行春
あをあをと空濡れている祭前
夏来たる少年の日の海青かりき 高杉風至
鶯春惜しむ齢五十になりけり
路地の窓簾を首に語らひて 井垣稻雀
夕蟬や足早に去る山の雨
じりじりと網戸を登る夜の蟬
蘇る少年の日々蟬時雨 八木竜湖
青葉目に染み入る朝や電車待つ 朝顔の咲きて一輪母迎ふ 大野恵峰
初蟬の朝ラヂオをつげざりし 部屋しんとして夏至の宵娘の嫁ぐ 塩見之一
逞しき馬鈴薯の花重ね咲く 沖に立つ南総の波青嵐 小亀稻生
水しぶき女神輿の豆絞り 老いし母ささやかなりし衣替 風間和夫
夏の夜のいつしか変わる子守唄 雨あがり尋ねし寺にセミ時雨 大西還児
重傷の床に艶過ぐ薔薇一輪 バター持つ心騒がす油蟬 三宅良太
風鈴や微風につられ響きけり 奥多摩の白波きらり夏はきぬ

同好会だより

囲碁同好会

世話人 野村保夫
高鷺近TEL 394-0417
394-2336

1) 6月度は、予定通り6月21日(土)午後1時～5時
市民センター別館/第6会議室で開催されました。今回は
東久留米及び西東京稲門会からも各7名が親善試合に
参加され、総勢26名という盛大な例会となりました。
今後3支部対抗の親善試合を年2回くらい持ち回りで開
こう、ということとなりました。

2) 本年2回目の東久留米との親善試合は秋ではなく、こ
の7月27日(日)午後1時～5時、昨年と同じ東久留米市の成美教育会館(Tel. 0424-71-6600
東本町8-14)で開かれます。参加希望者は世話人までご連絡下さい。

3) 8月大会は、8月30日(土)午後1時～5時、市民センター別館/第6会議室で開催
されます。奮ってご参加下さい。

テニス同好会

世話人 当間昭治 TEL 391-6023



6月の例会は15日、梅雨空のもと久しぶりの運動公園コートで行
われました。参加者は5名(江藤夫妻、鈴木義夫人、当間、当間長
女)と少し寂しい結果でしたが、それなりに2時間を楽しみました。
7、8月の予定をお知らせします。

記

日時: 7月13日(日) 午後3時～5時

8月 3日(日) 午後3時～5時

場所: 7/13 は運動公園テニスコートD面

8/ 3 は久米川コート③面

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298

今年第5回の園芸の会を下記の日程で催します。今回は各自が春に植
え付けたさぎ草の展示会を行います。参加者全員の投票で得点の多い三
者に賞(金、銀、銅)を贈呈致します。多数のご参加をお待ち致します。

記

日時: 8月17日(日) 15時～17時

場所: 東村山スポーツセンター2階スポーツクラブ室

なお次回は秋蒔き草花の苗の交換会を行う予定です。

カラオケ同好会

世話人 山下 邦 康 TEL 391-2441

○7月18日（金）新宿で移動教室開催

山下世話人の肝いりで、歌手坂東くにやすさんのお店「芽ぐみ」（新宿区役所通り交差点角新光ビル地下1階）で7月18日（金）17:00～20:00の間、「カラオケ同好会移動教室」を実施いたします。

東村山で鍛えたノドを、新宿で思いっきり披露しましょう。坂東さんのレッスンも受けられるかも・・・。

会場の都合で10名程度が適当人数の為、6月までのレギュラー会員を対象に、参加案内を別途しておりますが、これを機会に是非とも参加したいという方は、世話人代行の井垣まで電話で（396-3100）大至急お問い合わせ下さい。会費は6,000円（軽食付き）です。

なお、「終着駅」での例会は、7月、8月はお休みにさせていただきますのでご了承下さい。

それではノド（口）が淋しいと言う方は、いつでもご相談に乗りマイクの有るお店に同行いたしますので、お声掛け下さい。（井垣 記）

ゴルフ同好会

世話人 井垣 和 太 TEL 396-3100

○夏休みゴルフ8月5日（火）に変更します。

恒例の夏休みゴルフのご案内です。前号で8月4日（月）とお知らせしましたが、都合により8月5日（火）に変更いたします。

場所は富士カントリークラブ（静岡県御殿場市）です。朝涼しい時刻にスタートして、キャディ付き乗用カートで、無理のないプレーで高原ゴルフを楽しみましょう。

記

開催月日

8月5日（火）

開催場所

富士カントリークラブ
（東名御殿場IC3分）

スタート IN 8:47～ 2組

プレー費 13,000円（飲食・税別）

交通手段 マイカー乗り合い（1人2,500円）

参加申し込みは、7月20日（日）締め切り 井垣まで

（井垣 記）

ヨガ同好会

世話人 大西 幸夫 TEL 395-2817

実施状況

第16回：6月2日（月）は大西、風間、富塚夫人、三宅夫妻の5名。

第17回：6月15日（日）は大西、小野、風間、滝川夫妻、三宅夫人、森田夫妻の8名で行いました。

いずれも10:00～11:30東村山市スポーツセンター小会議室です。

7月、8月の予定

7月9日（水）、7月27日（日）、8月4日（月）、8月17日（日）

いずれも10:00～11:30東村山市スポーツセンター小会議室です。

俳句同好会（稲酔会）

世話人 高杉修 391-8447

柴田元 396-8257

第9回の稲酔会句会が6月29日（日）。丸本北窓（聡明）さん（栄町・S31政経）を新しい仲間を迎えて行われました。

今回の兼題は「蟬」でしたが、梅雨の最中とあって皆さんまだ聞こえてこない蟬の鳴き声を心に思い起こしながらの苦心の作を持ち寄りました。

出席者9名、投句参加者3名の計58句を互選鑑賞しながら、3時間半にわたって勉強しましたが、1年半を経過して格段の進歩が見られ、ベテランも教えられるところが沢山出てくるようになりました。

句会終了後、久米川の「丸藤」で7名が参加して懇親会となり、気の置けない仲間の句評をお互いにやりあって、こちらの方も3時間余り盛り上がりしました。

次回は8月31日（日）午後1時から、恩多町ふれあいセンターでおこないます。

兼題は「盆」一切です。お盆の間もうかうか過ごせませんよ御同輩！

郷土史の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298

今回第2回郷土史の会を6月8日（日）午後東村山ふるさと歴史館で催しました。市内多摩湖町の下宅部遺跡の発掘調査が平成7年から始まり今年3月末で終了し、遺跡の一部2,800㎡を未調査埋没保存とし遺跡公園にする計画で、今秋着工来年1月に完成の予定です。この計画推進については市民参加でアイデア等を募り協議が続けられ具体案がまとめられました。その活動経過や内容等をふるさと歴史館で「企画展みんなでつくろう下宅部遺跡公園」のタイトルで市民ボランティアの皆さんの協力で4月22日から6月22日まで展示されました。今回はその企画展に参加者一同で見学致しました。まず見学に先立ち研修室でふるさと歴史館の根建文化財係長より遺跡調査、遺跡公園づくりの経緯や遺物等を陳列する資料館の建設計画の進捗状況等お話頂き、公園づくりワークショップの座長役をつとめられた伊藤友己氏（51政経）からもボランティア活動等について説明が有り、その後展示会場へ移動しボランティアの方々から展示内容についてご案内説明を頂き一同興味深く見学致しました。

展示パネル下に準備された30数枚の資料も各自が購入されたファイル（100円）に随意に綴じ込まれました。

続けて研修室に戻り、遺跡の発掘調査にも当初から携わり、今回の企画展も企画・統括された歴史館の石川学芸員から挨拶を頂き、再び伊藤氏の司会により参加者の皆さんから感想等を聴く時間をとり、種々有意義な意見交換がありました。その後ボランティアの皆さんからもそれぞれ感想を述べられました。参加者は伊藤、大西、風間、久世、重原（真）、柴田、當摩（彰）、成田（延）、額田、松永、三宅夫妻の各氏12名他にボランティアの方々他8名計20名。次回は9月に東村山にもゆかりの有る川口の赤山陣屋跡他周辺を散策する予定で、日程詳細は8月のニュースでお知らせ致します。大勢のご参加をお待ち致します。



麻雀同好会

世話人 小野 智
田口 政澄

TEL 391-9523
395-4077



本年第二回麻雀大会は6月22日(日)に予定通り16名、四卓で行われました。

今回は当間雀士が急用で都合がつかなくなり小野会長夫人に急遽参加をお願いしたり、土橋雀士が開始時間に多少遅れるということで、麻雀Mさんのご主人に代理をお願いしたりなどで少しあわただしかったのですが、ぎりぎり間に合い皆すぐいつものペースになり前回と同じ賞金制で和やかなうちに半荘4回を戦いました。まずスタートで小野夫人がものすごい勢いで飛び出し、このままダントツかと思われましたが、以後すこし遠慮をされたようでした。また新ルールの影響か全体的にあがりが早くなり、荒れる場がすくなくったようです。3回戦後はトップが+38、9位が+6という大接戦、一発でトップがひっくりかえるという面白い展開でしたが、結果は優勝田口、準優勝佐野、3位松永、4位土橋、5位鈴木(国)6位小野、BB風間の雀士でした。表彰式後は懇親会でまた皆さんの近況、他同好会の話等盛り上がりしました。次回は9月28日(日)と決まりました。秋風の爽やかな時期にまた皆さんの元気なお姿をお待ちしております。

気学々習会

世話人 藤本 継男 TEL 391-6768

7月の学習会のお知らせ

気学々習も大分馴れて来ました。7月の気学々習を下記の通りいたします。

記

日時：7月25日(金)午後1時～3時

場所：恩多ふれあいセンター多目的室

皆さんが良く勉強されるので助かります。学習の他いろいろな話題があり結構面白いです。9月気学は文字通り1～9迄の数が中心となっており、数の神秘性について私達の日常生活に深く関わっていることに驚きました。(天 地 人 10千 12支 9星 1体です)

当日、2004年甲申年、平成16年高島本暦、東京神栄館蔵版をお渡しします。

稲門祭の福引券のお買い上げにご協力を

10月19日(日)に開催される2003稲門祭での、福引券を前売りいたします。

福引でWビッグチャンス・・・もれなく参加賞、抽選で車や旅行が当たる

◎参加賞は事前にお届けします。

◎当日会場へ行けない方の抽選は、実行委員(井垣、岡田、野田)が責任を持って代行します。(あなたの番号は事前にお伝えします。)

同封のチラシをお読みの上、当会事務局まで、FAX、TEL(396-3100)又はEメール(fwhk7075@nifty.com)でお申し込み下さい。

(事務局)

多摩湖ふくろう通信 No 14

2003. 6. 3

戸田 志郎 (S43法)



企業の人員削減は、バブル経済が崩壊した93年頃から始まった。最初は自然減や採用抑制だったが、事業再編や収益改善を急ぐ企業は希望退職に踏み切った。50歳を超えると再就職は難しい。仕事は限られるし、賃金は考えられぬほど低い。そこで、企業年金からどれだけ給付があるか、公的年金はいつから支給されるか、失業保険は何日もらえるか等々真剣に調べ歩くことになる。

しかし、企業年金の給付は本当に大丈夫だろうか。「日本経済新聞」は一面トップでこう書いている。

「代表的な企業年金である厚生年金基金で年金給付水準を引き下げる動きが広がっている。厚生労働省によると、2001年度末までに累計で全基金の2割以上の366基金が引き下げた。株価下落などで資産運用利回りが低迷、基金の財政が悪化しているため、下げ幅が2割以上に達する例も多い。7基金は現役を引退し、支給を始めている人についても年金減額に踏み切っており、老後の生活設計の見直しを迫られるサラリーマンが増えそうだ」(2002. 8, 10)

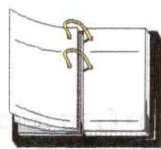
年金制度の財政が悪化して、給付引き下げでなく解散する厚生年金基金も増えている。運用環境や会社の都合で企業年金はいつでも減額され、解散をほのめかし、片時も安心できない。

2003年1月日本経団連の「奥田ビジョン」が発表された。基本的な狙いは年金・医療を削減しながら、消費税率を大幅アップして、基幹税制にすることで、年金・医療における事業主負担が28兆円になっており、国際競争力の強化や企業の生き残りをかけてなどを理由に、事業主としての責任放棄が本音のようだ。

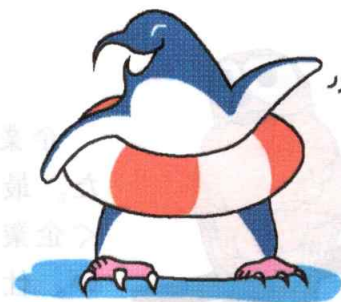
「自己責任」が生活原則である資本主義社会のなかで、社会保障の代表である「社会保険」はなぜ、被保険者本人の拠出と雇い主もしくは国庫からの外部支出からなっているのかを原点に立ち返って考える必要がある。社会保険の本質は「労働者が労働能力を失う場合(失業、傷病、疾病、老齢、廃疾、妊娠・出産、寡婦、孤児)一時的にか、永久的にか、働けない時の最低生活保障で、保険は労働者当人とその家族との全部をふくまなければならない」ということである。

資本主義各国が重視する改革の方向として、社会保障の費用負担について被保護者以外の第3社会負担分を増やし、社会的扶養を強化する方向での手直しが行われている。各国の社会保障収入の財源構成をみると、フランスは使用者50%、同スエーデン44%、イギリスは同24%となっているが国庫56%となっているのが特徴。日本は使用者29%国庫29%となっている。

今月の予定



- 9日(水) ヨガ同好会
- 12日(土) 役員会
雑学講座
- 13日(日) テニス同好会
- 18日(金) カラオケ同好会
- 25日(金) 気学学習会
- 26日(土) 納涼バーベキュー
- 27日(日) ヨガ同好会
囲碁同好会



編集局だより

編集局：井垣、伊藤、

東村山稲門会ニュースホームページ：<http://members.jcom.home.ne.jp/toumonkai>

○先月の囲碁同好会のニュースが手違いにより再録となってしまいました。折角原稿をお寄せ頂いたのに、大変申し訳ありませんでした。

○その囲碁同好会と東中の土曜講座の話ですが、残念ながら生徒からの応募が無く中止となってしまいました。折角の地域の応援型の第一歩との意気込みがあったのですが残念です。でも野村さんが南台・富士見地区の小学校の囲碁講座を担当されているので、中学校でも必ず実現できると期待しております。囲碁講座の皆さま本当に有り難うございました。

○下宅部遺跡公園の展示も無事終了致しました。開園の予定は4月になりそうですが、多くのボランティアの力によって必ず成功できると思って居ます。先日関連講座で明治大学の勅使河原先生が狭山丘陵の自然保護の問題についてお話をされましたが、早大OBとしては耳の痛い話も多くありました。名誉回復、トトロの森の回復に早大OBの力を集めてください。(伊藤)

○次号の原稿締め切りは7月26日(土)とさせていただきます。(8/2発行予定)

○連日の如く殺傷事件や誘拐殺人事件、高速道での追突炎上事故の報道に接し、いったい日本はどうなってるんだと慨嘆しきりの毎日ですが、皆さんはどうですか。「こんな日本に誰がした」と犯人探しを始めてみたりして。

○天下国家を論じているうちに、我が社の批判になり、社長や上司に不満をぶつけ、挙げ句の果てに「ま、おれも言えた義理じゃないけどね。」に落ちつくサラリーマン時代の居酒屋談義が思い出されます。

○現代は24時間フル操業の工場のようなもので、その気になれば何処にいて何をしていようが、昼、夜の出来事を目の当たりに出来るという便利性が、ヒトという動物の生理サイクルを狂わせているのではないのでしょうか。

○眠い目をこすりながら、ウインブルドンのテニスを見たり、朝の8時から大リーグのナイターを見たりをやめて「朝は朝星、夜は夜星、昼はウメボシいただいて」の生活を取り戻すのが、日本を正常に帰す根元だというのは突飛過ぎでしょうか。

○ノーエラーの「稲門会ニュース」を完成させたいのですが、未だ果たせません。皆さんも結構「間違い探し」をお楽しみのご様子で……。(井垣)